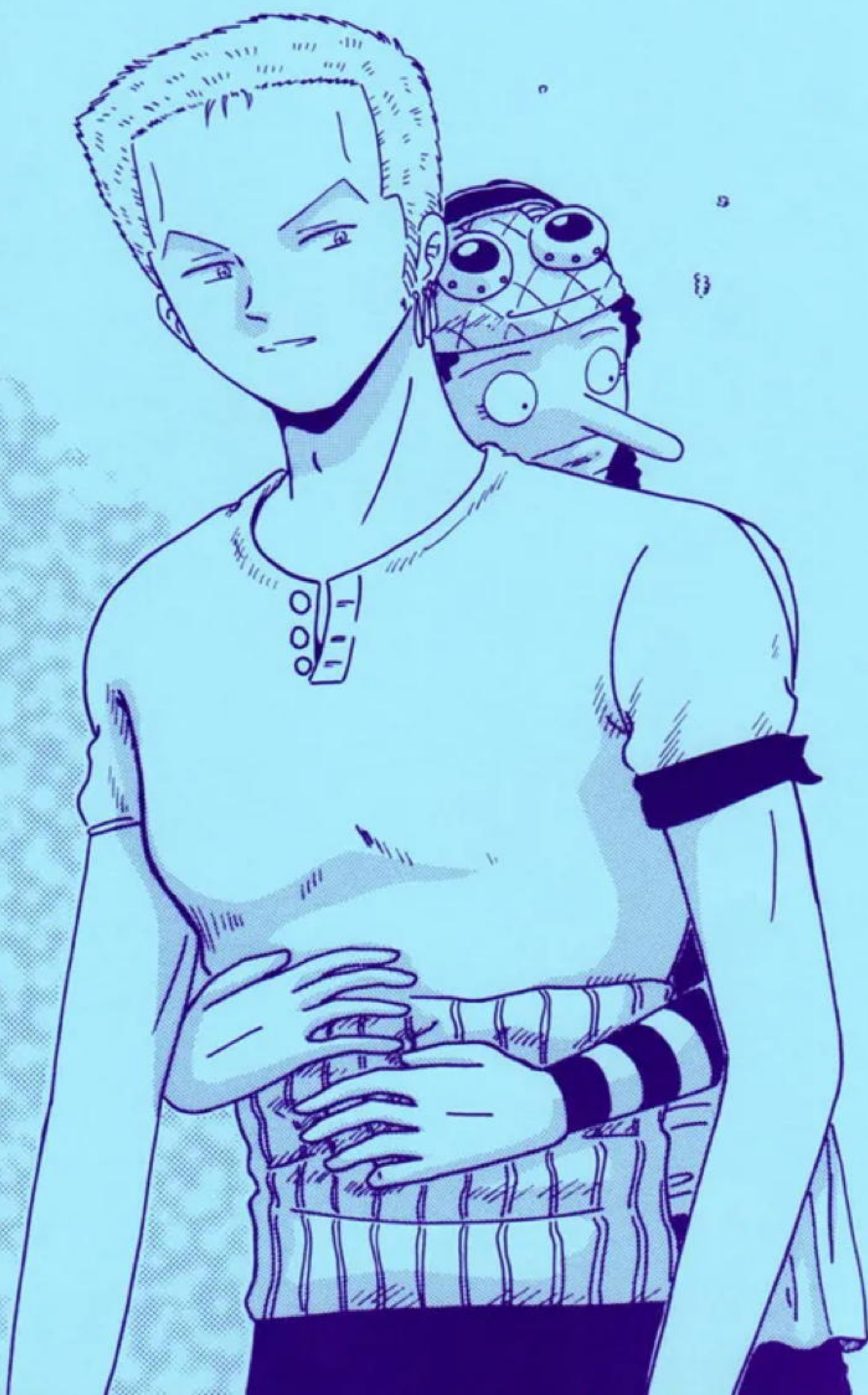


溺 れ る 腕



成人向





この本を手にしてくれてありがとう

はじめまして、こんにちは。絶斗といいます。
今回はだいふウソップにウダウダさせてしまいました…
やり過ぎたかなあとも思いましたが
ホラっ原作でネガティブ宣言してくれたから…
ここはもお心置きなくやらせていただきました！
そんな本では有りますが
良かったら少々お付き合いください。

息を求めて
喘ぐ口…



しがみつこうと
もがく腕…



—まるで溺れているようだ…

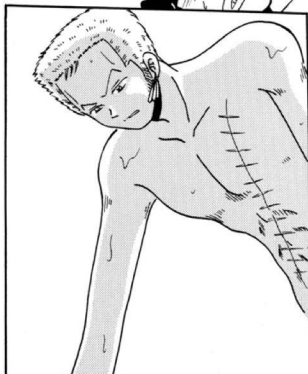
沈んでいく恐怖に
冷静さを
失っていく

本当は…



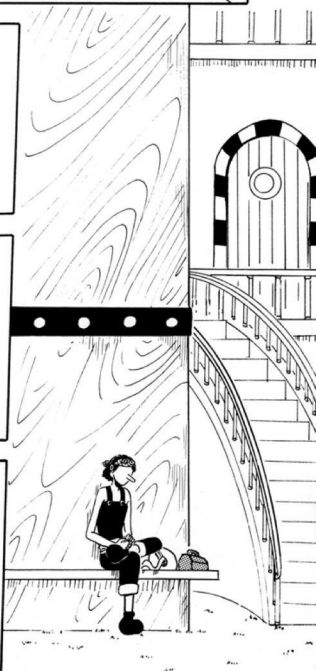
この手を離した方が
良いのに…



















はっ早く
返さないとなー！

おい！



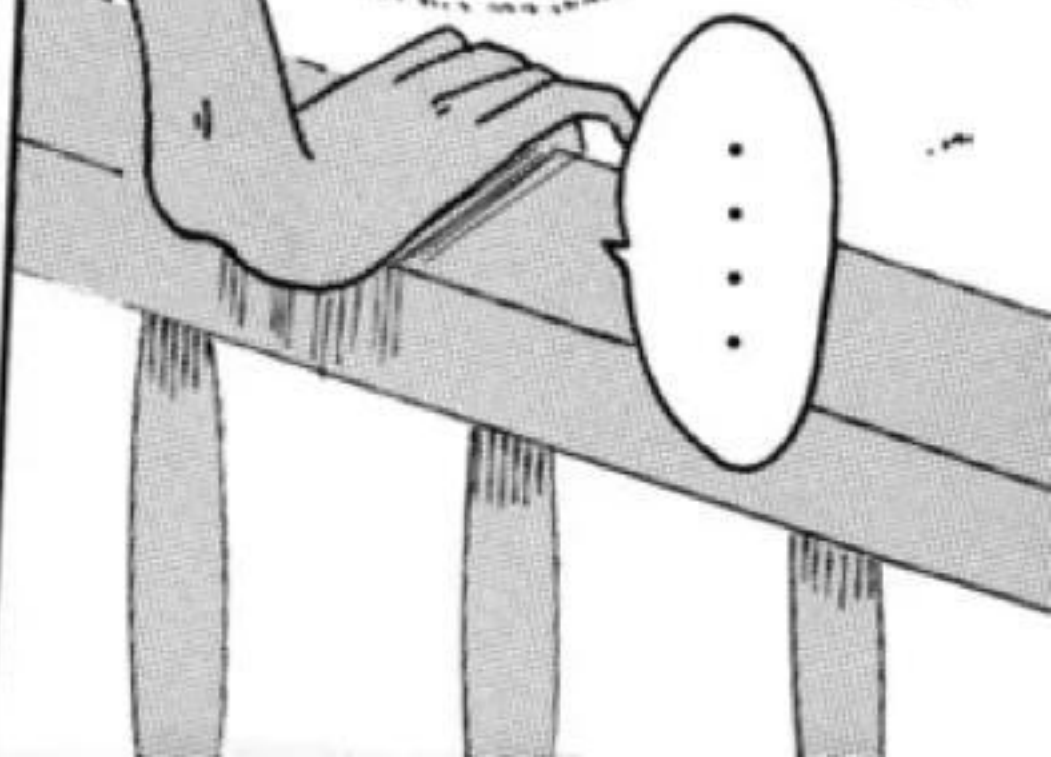
……
何がー？

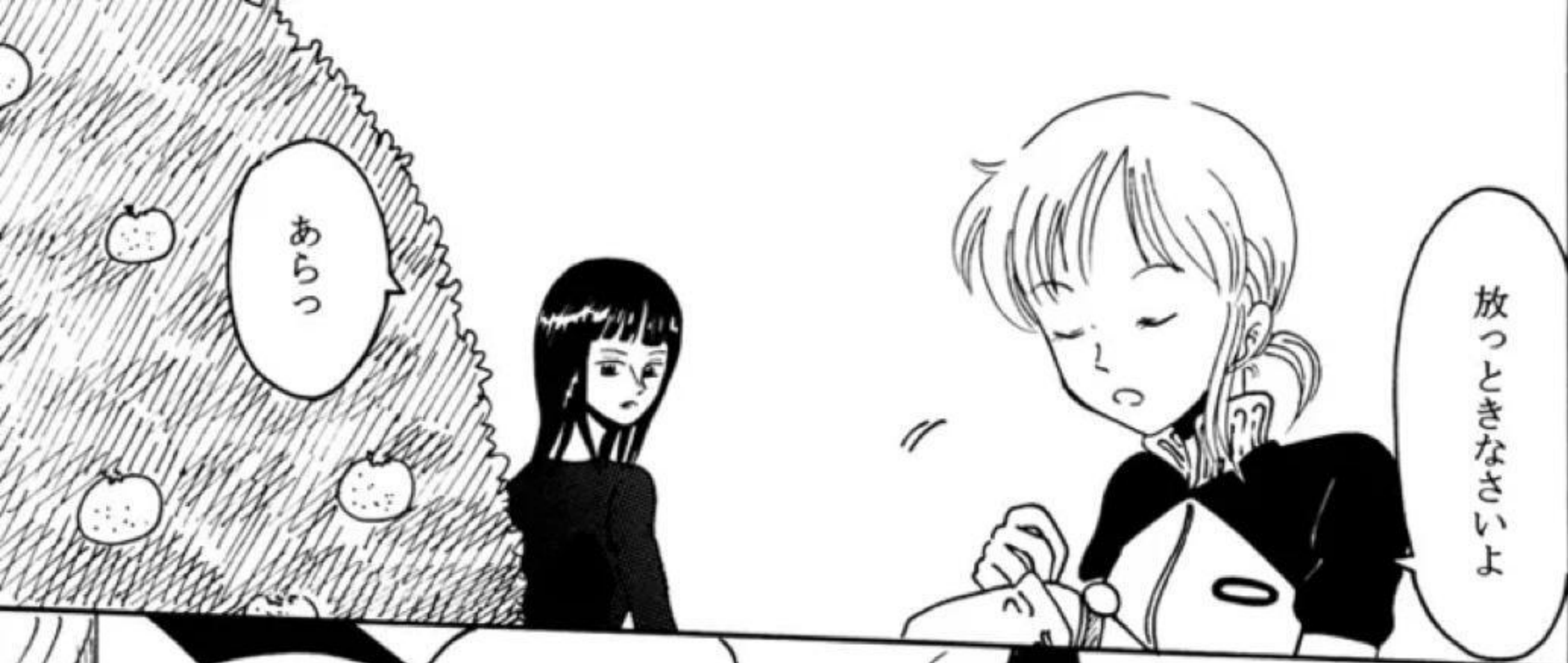
……今回は
何もしないの？



最近
明らかに
おかしいわ

……ウソツプの
方が





あらっ

放つときなさいよ



気が付いたら
「モトサヤ」
って事にな
るんだから

あいつらの
ことはまさに
心配するだけ
無駄よ！

？

…私
無駄って言葉が
大嫌いなよね

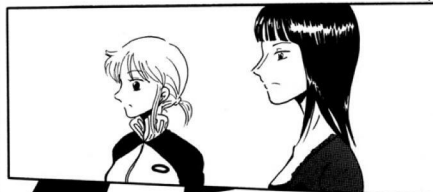
…私

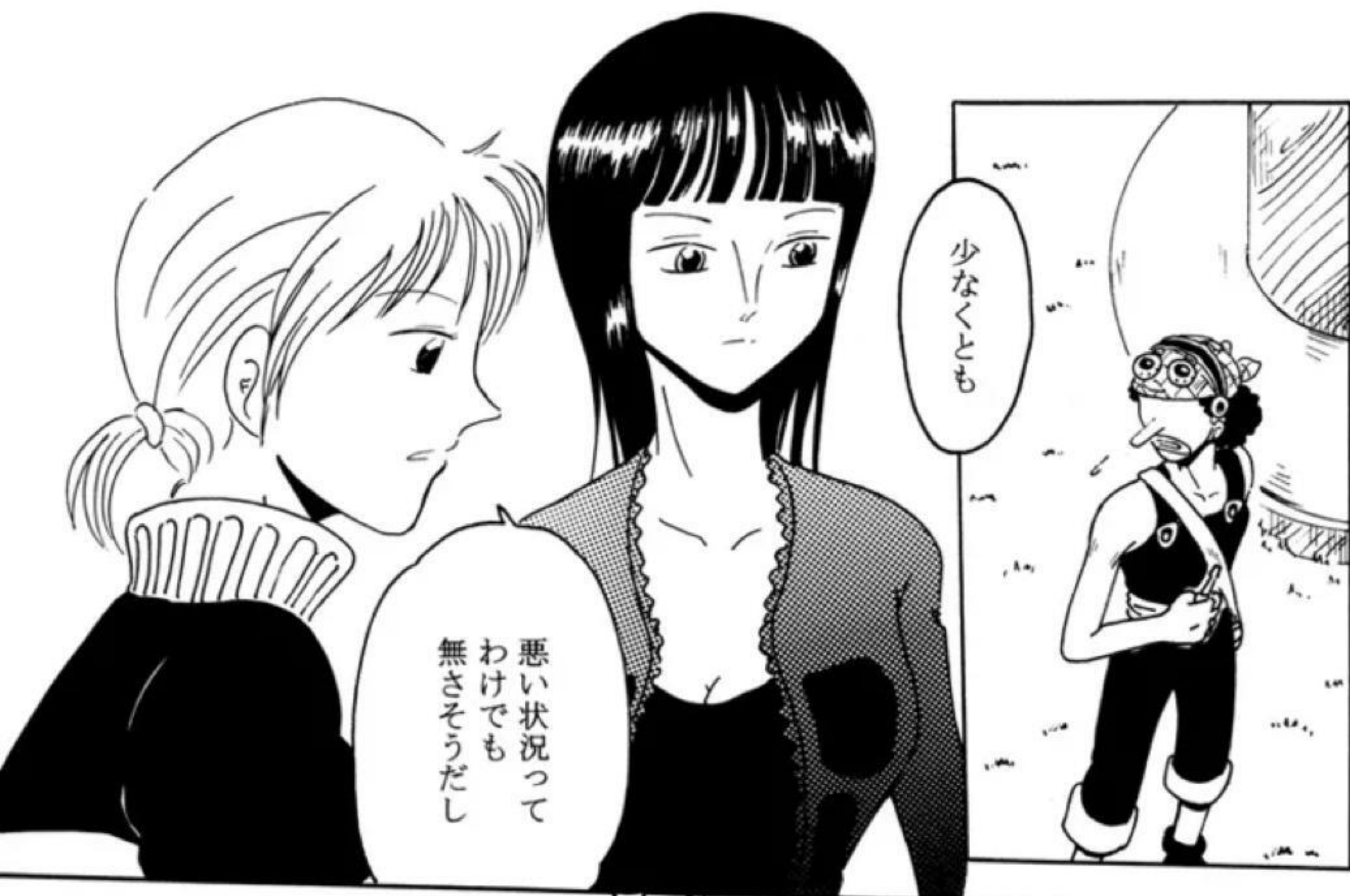
15



確かに…

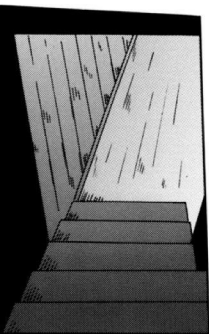
…それに













…てめー



?



え？

お前は…

悩んでも迷っても
自分で答えを
出す奴だから

放っておいても
いいと思って
たけど…

今度は何
抱え込んで
やがる／







行かないで
くれ！





オレ
ソロが好きなんだ！



つまり...



でも...
なんか

最近特に
っていうか
えっと...



あっ！

もちろん今までだって
ちゃんと好きだったぞ！

げっ原因は
やっぱアレだよな…

ちよつとばかり
離れ離れ
だったからって
影響受けすぎ
だろ／＼っていうか…

でも…
あれ以来…なんか
ソロの事ばかり
気になっちゃって…

意識して
挙動つちやって
その…

……ンロ？







どうしよう
…苦しい



なんで…



ちゃんと
愛されてたことは
覚えてる

けっして大人達が
言うような
「可哀相な子供」
なんかじゃ無かったさ



でもどこかで
必要以上に
期待しないように
していたのかも
しれない！



ソロに
好きだと言われて
嬉しかった

だから…
少しでも
ソロの気持ちに
応えたかった
ソロを
喜ばせたいって
思ってた

ビックリしたし
戸惑ったけど

やっぱり
嬉しかった…

でも…
こんな風に
強く求められた
ことなんか
無かったから…

どうしていいか
分からなくて

逃げ出した
こともあって…

それなのに
…今更…こんな

ソロに
触れられると
ドキドキして
苦しくて…

頭が
ガンガンして
気持ち悪い

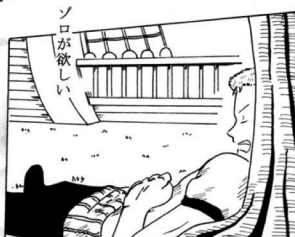
怖い…
逃げ出したい

嫌われたら
…やだ

もう二度と
ソロと離れたくない！

でも…
これ以上
変な態度とってたら
ソロだって
面倒くさがるよな

この男が――



欲しい…

こんな
浅ましい想い
どうしたら
いいんだよ

散々嫌がつて
きたくせに…今更
調子が良すぎるだろ

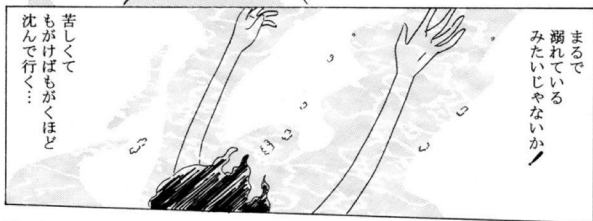
ってか
オレから言ったら
やっぱキモイよな…

でも…
近くにいると
苦しい

ソロといたい



なんで
好きっただけで
こんなに苦しいんだよ



まるで
溺れている
みたいじゃないか！

苦しくて
もがけばもがくほど
沈んで行く…



我慢
してねエで
声に出せ

ウソップ

ガシッ









ドクーン



38



オレの気持ちとお前の気持ちと同じものだと自惚れてもいいか？



同じ...でいいのかな？



この欲情が

いき過ぎてないって...

求めても
いいものだっ...て

ズン



ソロ…





んんっ



くうっ



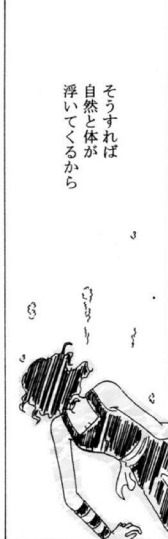












ゆっくり
その手をとれば…

終わったー！

今回の本は本当にやっと描けた～って感じなんです。

もともとは、'06年の秋に「そろそろウソップが戻ってきそうだから、帰ってきたら心置きなくゾロ×ウソのエロを描くぞ」と思ったのがきっかけでした。…ええまあ、ウソップが抜けてる間も全然変わりにくゾロ×ウソを描いてましたけどね…。一応は気にしてたんですよ。ええ…

まっそんな訳で、年末にウソップが戻ってきた時に「ウソップ帰還ネタを絡めてエロを！」と思っていたのですが、その時点で順番待ちの本がいくつか有りまして、色々予定を組んでいったら夏コミ（'07）合わせとなったんです。

ところがいざ描いてみると、帰還ネタの方が多くなっちゃってなんだかエロが入れづらい内容に…ならいっそエロだけで別に一冊ドーンと出しちゃおうと考えて、取敢えずエロ無しの（笑）『荒波越えて』を出すことにしました。

その後は本のP数とイベントの日程が合わなくて、秋を諦め、冬は参加イベントもなく、結局'07年は一冊もエロ本が出せませんでした…一年中エロエロ考えてたのに。

そして！やっこの春に出せる訳ですが、時間だけはたっぷり有ったもんだから、前々から考えていたネタをあれも入れたいコレもやりたいと描いていたら更にP数が増えてしまって、本当にやっと出来上がった本なんです。

とまあ、読み手の方には興味無いだろう話はこの辺で。

とにかく

この本を読んでくれてありがとうございました。

溺れる腕

2008. 3. 16

発行 雑貨屋

印刷 太陽出版(株) 様

〒383-0045

長野県中野市大字江部 1003

富沢久仁子



